

宝栄産業 株式会社

自社ブランドの光触媒エコ塗料「オプティマス」で新たな展開



オンライン技術
メイドインジャパン

業務内容
遮熱・断熱塗料など
OEM生産が主力

昭和60年創業の塗料メーカー。OEM（相手先ブランド生産）が主力で一般塗料、自転車フレーム用やエレベーター用のメラミン塗料、耐熱塗料、遮熱断熱塗料などを手がける。平成16年にはタイに関連会社を設立し、特殊塗料の製造販売も行う。

平成21年に堺市および大阪府立大学との産学官連携で光触媒エコ塗料の研究開発に着手。平成24年からは「OPTIMUS（オプティマス）」という自社ブランドで製造販売を開始する。この製品を扱う販社も立ち上げ塗装壁面の汚れ防止、空気の浄化、高遮熱性などをうたい文句に展開中。平成26年には東京支店も開設し、製品の普及を目指している。

強み

バイタリティー溢れる母娘のチャレンジ精神と行動力

高尾弘美社長と、愛娘である高尾一美取締役のチャレンジ精神と行動力が強み。高尾社長が経営の舵を取るようになったのは、鉄工所から塗料メーカーへ転身を進めていた夫が突然倒れたためで、高尾社長は「経営や塗料に関して何の知識もないが、すでに設備が整っていたのでやるしかなかった」と当時を振り返る。夫の人脈でベテラン技術者を確保していたので製造面での問題はなかったが、営業面では苦労したようで、「どんな仕事でも引き受けた」という。そうした中、当時、東京のIT企業に勤めていた高尾取締役が会社を辞めて仕事を手伝えることになり、経営が軌道に乗る。光触媒エコ塗料の販社（株）



大阪市内にあるOPTIMUSのショールーム

オプティマス（大阪市浪速区）も立ち上げ、現在は採用実績の拡大に取り組み。

自製

光触媒で塗装面の汚れなどを防止

光触媒エコ塗料「OPTIMUS」は、塗料の中にマイクロサイズのキャプセルを含有させており、そのキャプセル表面がナノサイズの光触媒（酸化チタン）で覆われたような構造をしている。この酸化チタンに太陽光が当たると、塗装面に付着した油分や汚れが分解される仕組みで、塗装時のきれいな状態を維持できる。また、光触媒の作用により窒化酸化物や揮発性有機化合物といった有害物質が分解される。マイクロキャプセルの効果で遮熱断熱性も高めるなど他社製品との差別化を図っている。

今後の展望

壁に色を塗る楽しさを広める

タイの関連会社で中古機械や塗料の販売を手がけた経験を持つ高尾取締役は、学生時代に米国の大学でマーケティングと経営を学んだ。そのことから「ブランド」で選ばれる製品に育てたい」と目を輝かせる。製品名はラテン語で「最善の」や「最上級の」を意味する「OPTIMUS」にした。ロゴマークやパッケージデザインについても自ら手がけた。住まいと暮らすの国際見本市の「LIVING&DESIGN」にも積極的出展し、PRに余念がない。「日本の住宅の内装はクロスが当たり前になっているが、歴史をたどってみると『塗り壁』の文化。国内においては『壁に色を塗る』という楽しさを広げていきたい」と抱負を語る。そして、その土壌がある海外においては「どんどん売っていくことが私の仕事」と気概を見せる。

COMPANY PROFILE

宝栄産業株式会社

全国26 ISO 9001 ISO 14001

当社の歴史

昭和60年から自転車フレーム用やエレベーター用メラミン塗料を製造販売。その後、耐熱塗料や床用エポキシ塗料を製造。平成12年頃にOEM（相手先ブランド生産）で遮熱・断熱塗料を手がけ、油性から水性への切り替えを図りました。光触媒の塗料を作るために大阪府立大学に相談し、研究開発に着手。その中で「OPTIMUS（オプティマス）」が誕生しました。

エコロジー&美観に優れる光触媒エコ塗料「OPTIMUS（オプティマス）」で心地良い生活を提供いたします。

代表取締役 高尾 弘美さん



■主な事業内容
水性塗料全般、耐熱塗料など特殊塗料の製造。OEM（相手先ブランド生産）による遮熱塗料、光触媒塗料の製造

■主な取引先（納入先）
塗料販売会社・商社・建材販売会社など

住所 / 〒599-8233 堺市中区大野芝町94
TEL / 072-235-1131
FAX / 072-234-0835
創業 / 昭和60年1月
設立 / 昭和60年1月
資本金 / 1,200万円
従業員 / 30名

<http://www.optimus.jp/>